申請情報データ作成における注意点

2026年９月

日本電気計器検定所

JEMIC Copyright©

申請者情報の入力

申請様式form

検定 検査 計器 電気 付属 変成器

申請書（ 電子申請等様式 ）

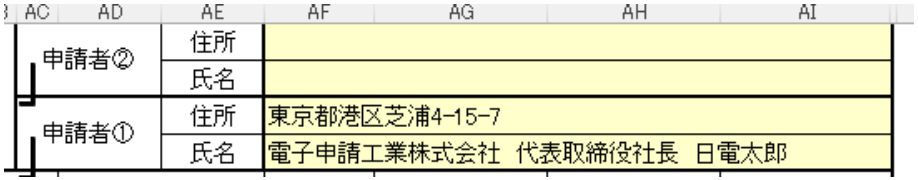
シート挿入 | ファイル出力

日　付	2026年6月2日
申請局所名	本社検定部
申請者管理番号	123456

合計	個数	27
	台数	9
	手数料	58,410

申請者②	住所	
	氏名	
申請者①	住所	東京都港区芝浦4-15-7
	氏名	電子申請工業株式会社　代表取締役社長　日電太郎

申請グループ番号（必須）	同時検定	特別検定	特定検定	出張検定	特殊検定	電力外	多重負担	相別加算	逆相順加算	複合区分	種類	型式又は能力					数量（個）	数量（台）	同種計器個数	新品，修理品の別	1個当たりの手数料		手数料	備考1	備考2	備考3
												型式承認番号	型の記号	相線式	定格電圧(V)	定格電流(A)					1個目	2個目以降				
1			1							1	普通	6789-00	OM3E1-R	33	110	5	50	12	6	6	N	1,435	10	8,670			
1			1							1	無効	6790-00	OM3E1-R	33	110	5	50	6			N	1,470		8,820			
1			1							1	需要	6791-00	OM3E1-R	33	110	5	50	6			N	2,870		17,220			
1			1								VCT		VVV-XXX	33	6600	50	50	3	3		N	7,900		23,700			



申請者②	住所	
	氏名	
申請者①	住所	東京都港区芝浦4-15-7
	氏名	電子申請工業株式会社　代表取締役社長　日電太郎

申請者①に入力してください。
申請者②は必要に応じて使用可能です。
氏名欄には、会社名から入力してください。

申請者欄に記載した情報が、受理通知書の申請者欄に表記されます。

JEMIC Copyright©

申請様式form

申請様式form

日付は、申請書と計器の両方が提出される日としてください。

注意：変成器及び代表型式以外の備考欄は使用できません。

検定
変成器付電気計器検査

申請書（ 電子申請等様式 ）

シート挿入 | ファイル出力

日　付	2026年6月2日
申請局所名	本社検定部
申請者管理番号	123456

合計		
個数	27	
台数	9	
手数料	58,410	

申請者②		
	住所	
	氏名	
申請者①	住所	東京都港区芝浦4-15-7
	氏名	電子申請工業株式会社　代表取締役社長　日電太郎

申請グループ番号（必須）	同時検定	特別検定	特定検定	出張検定	特殊検定	電力外	多重負担	相別加算	逆相順加算	複合区分	種類	型式又は能力 型式承認番号	型の記号	相線式	定格電圧(V)	定格電流(A)	定格周波数(Hz)	数量(個)	数量(台)	同種計器個数	新品，修理品の別	1個当たりの手数料 1個目	1個当たりの手数料 2個目以降	手数料	備考1	備考2
1			1							1	普通	6789-00	OM3E1-R	33	110	5	50	12	6	6	N	1,435	10	8,670		
1			1							1	無効	6790-00	OM3E1-R	33	110	5	50	6			N	1,470		8,820		
1			1							1	需要	6791-00	OM3E1-R	33	110	5	50	6			N	2,870		17,220		
1			1								VCT		VVV-XXX	33	6600	50	50	3	3		N	7,900		23,700		

種類	型式又は能力 型式承認番号	型の記号	相線式	定格電圧(V)	定格電流(A)	定格周波数(Hz)	数量(個)	数量(台)	同種計器個数	新品，修理品の別
普通	6789-00	OM3E1-R	33	110	5	50	12	6	6	N
無効	6790-00	OM3E1-R	33	110	5	50	6			N
需要	6791-00	OM3E1-R	33	110	5	50	6			N
VCT		VVV-XXX	33	6600	50	50	3	3		N

複合計器の場合、台数欄は代表型式の行のみ入力してください。

＊代表型式とは、複合計器における以下のルールによる上位の計器です。
特別精密電力量計 > 精密電力量計 > 普通電力量計 > 無効電力量計 > 最大需要電力計

JEMIC Copyright©

計器と変成器の台数が異なる入力事例①

1　計器の台数が変成器の台数より多い場合
　　変成器共用の場合（申請様式form）

まとめて入力

複合区分	種類	型式又は能力					数量（個）	数量（台）
		型式承認番号	型の記号	相線式	定格電圧(V)	定格電流(A)	定格周波数(Hz)		
1	精密	8976-00	OM3E1-R	33	110	5	50	2	2
1	普通	8977-00	OM3E1-R	33	110	5	50	2	
1	無効	8978-00	OM3E1-R	33	110	5	50	2	
1	需要	8979-00	OM3E1-R	33	110	5	50	2	
	VCT		VVV-YYY	33	66000	200	50	1	1

分割して入力

複合区分	種類	型式又は能力					数量（個）	数量（台）
		型式承認番号	型の記号	相線式	定格電圧(V)	定格電流(A)	定格周波数(Hz)		
1	精密	8976-00	OM3E1-R	33	110	5	50	1	1
1	普通	8977-00	OM3E1-R	33	110	5	50	1	
1	無効	8978-00	OM3E1-R	33	110	5	50	1	
1	需要	8979-00	OM3E1-R	33	110	5	50	1	
1	精密	8976-00	OM3E1-R	33	110	5	50	1	1
1	普通	8977-00	OM3E1-R	33	110	5	50	1	
1	無効	8978-00	OM3E1-R	33	110	5	50	1	
1	需要	8979-00	OM3E1-R	33	110	5	50	1	
	VCT		VVV-YYY	33	66000	200	50	1	1

送受電など変成器共用により、計器の台数が変成器の台数より多い場合、計器を分割して入力してください。

JEMIC Copyright©

計器と変成器の台数が異なる入力事例②

2　計器の台数が変成器の台数より少ない場合
多回路合成（CT合成）の場合（申請様式form）

複合区分	種類		型式又は能力										数量（個）	数量（台）
			型式承認番号	型の記号		相線式	定格電圧(V)		定格電流(A)		定格周波数（Hz）			
1	精密		7890-00	OP4E1-R		34	240/415		5		50		1	1
1	普通		7891-00	OP4E1-R		34	240/415		5		50		1	
1	無効		7892-00	OP4E1-R		34	240/415		5		50		1	
1	需要		7893-00	OP4E1-R		34	240/415		5		50		1	
		CT			ZZ-123	34			2000		50		3	3

多回路合成（CT合成）の場合（情報入力form）

計器情報

組合番号（必須）	型の記号	計器定数	最小指示	
			1	2(力測)
1	OP4E1-R	250	0.001	

CT

組合番号（必須）	種別	製造者	階級
1	CT	電子申請工業	0.5W

付属器具欄又はデータ欄への入力例

添付資料番号	付属器具	属所固有
	OJ-4	

データ2	データ3	データ4	データ5
A1 2345	B1 2345	C1 2345	D1 2345

多回路合成など計器の台数が変成器の台数より少ない場合、情報入力form において計器の情報が入力されていない行に変成器のデータを入力しないでください。
2回路又は3回路パルス合成方式において、送量器や変成器などの型の記号や製造番号等の情報を入力する場合は、**付属器具欄又はデータ欄** をご利用ください。
入力欄が不足しているときは「別紙参照」などの対応をお願いします。

JEMIC Copyright©

低圧双方向計器の入力方法①

1　単独計器の場合

申請グループ番号	特殊検定	電力外	型式又は能力						数量(個)	数量(台)	同種計器個数	新品修理品の別	1個あたりの手数料		手数料
			型式承認番号	型の記号(必須)	相線式	定格電圧(V)	定格電流(A)	定格周波数(Hz)					1個目	2個目以降	
1			8888-02	011O-T	12	100	30	50	300	150		N	228		34,200
2			7777-01	022O-T	12	200	30	50	200	100		N	190	38	22,800

台数と個数の入力は、「数量（個）＝数量（台）×２」として入力してください。
なお、「同種計器個数」は入力しないでください。

推奨している手数料の入力は、申請グループ番号１のように１個目の手数料欄に各電流方向の計器の手数料の合計を入力してください。
なお、申請グループ番号2のように各電流方向の計器の手数料を個別に入力する方法でも正しい手数料となります。

JEMIC Copyright©

低圧双方向計器の入力方法②

1　変成器付計器の場合

申請グループ番号（必須）	同時検定	複合区分	種類		型式又は能力 型式承認番号	型の記号		相線式	定格電圧(V)		定格電流(A)		定格周波数(Hz)	数量（個）	数量（台）	同種計器個数	新品，修理品の別	1個当たりの手数料 1個目	1個当たりの手数料 2個目以降	手数料
1	1		普通		8976-00	O123O-T		12	100		5		50	2	1	2	N	1,600	1,120	2,720
1	1			CT			XX-12	12			200		50	1	1		R	3,500		3,500
2	1		普通		8978-00	O456O-T		13	100		5		50	2	1		N	3,485		3,485
2	1			CT			YY-34	13			300		50	1	1		R	5,100		5,100
3	1	1	普通		8976-00	O789O-T		33	200		5		50	2	1		N	3,485		3,485
3	1			CT			ZZ-56	33			300		50	1	1		R	5,100		5,100

台数と個数の入力は、「数量（個）＝数量（台）×　2」で入力してください。
申請グループ番号2のように「複合区分」及び「同種計器個数」に入力しない方法を推奨していますが、申請グループ番号１及び3でも申請することは可能で、違いは以下のとおりです。

申請グループ番号１　：　「同種計器個数」に「2」を入力。
申請グループ番号３　：　「複合区分」に「１」を入力。

手数料の入力は、申請グループ番号2及び3のように1個目の手数料欄に各電流方向の計器の手数料の合計を入力する方法を推奨していますが、
申請グループ番号1のように各電流方向の計器の手数料を個別に入力する方法も可能です。

JEMIC Copyright©

高圧双方向計器の入力方法①

1　双方向計器の場合

（例）
特別精密級電力量計（全日・力測用電力量）
無効電力量計（力測用無効電力量）遅電流用
最大需要電力計（順潮流用）（逆潮流用）

申請グループ番号（必須）	同時検定	特別検定	特定検定	出張検定	特殊検定	電力外	多重負担	相別加算	逆相順加算	複合区分	種類	型式又は能力					数量（個）	数量（台）	同種計器個数	新品，修理品の別	1個当たりの手数料		手数料
												型式承認番号	型の記号	相線式	定格電圧(V)	定格電流(A)					1個目	2個目以降	
1	1									1	特別精密	8876-00	OH3OO-T	33	110	5	50	4	1	2	N			12,260
1	1									1	無効	8877-00	OH3OO-T	33	110	5	50	2			N			1,890
1	1									1	需要	8888-00	OH3OO-T	33	110	5	50	4		2	N			5,330
1	1										VCT		OOOO-JA	33	6600	100	50	1	1		N			7,900

高圧双方向計器の場合、申請グループ番号1のように「複合区分」及び「同種計器個数」を入力してください。

手数料の入力は、手数料欄に各電流方向の手数料の合計を入力してください。

なお、１個目の手数料欄及び2個目以降の手数料欄に入力しないでください。（各電流方向の手数料を個別に入力する方法は不可。）

JEMIC Copyright©

高圧双方向計器の入力方法②

2　単方向（順方向のみ行う計器）の場合

（例）
精密級電力量計（全日・力測用電力量）
無効電力量計（力測用無効電力量）遅電流用
最大需要電力計（順潮流用）

申請グループ番号（必須）	同時検定	特別検定	特定検定	出張検定	特殊検定	電力外	多重負担	相別加算	逆相順加算	複合区分	種類	型式又は能力					数量（個）	数量（台）	同種計器個数	新品，修理品の別	1個当たりの手数料		手数料
												型式承認番号	型の記号	相線式	定格電圧(V)	定格電流(A)					1個目	2個目以降	
2	1									1	精密	8879-00	OP3OO-Tr	33	110	5	50	2	1	2	N	2,425		2,425
2	1									1	無効	8880-00	OP3OO-Tr	33	110	5	50	1			N	1,470		1,470
2	1									1	需要	8881-00	OP3OO-Tr	33	110	5	50	2		2	N	3,690		3,690
2	1										VCT		OOOO-JA	33	6600	100	50	1	1		N	7,900		7,900

高圧単方向計器の場合、申請グループ番号2のように「複合区分」及び「同種計器個数」を入力してください。

手数料の入力は、手数料欄に各電流方向の手数料の合計を入力してください。

なお、１個目の手数料欄及び2個目以降の手数料欄に入力しないでください。（各電流方向の手数料を個別に入力する方法は不可。）

JEMIC Copyright©

高圧双方向計器の入力方法③

3　定格需要時限（15分、30分）について

申請ｸﾞﾙｰﾌﾟ番号（必須）	1

計器情報

組合番号（必須）	型の記号	計器定数	最小指示		乗率	歯車比	DM１目盛の電力	DM最大目盛値	定格負荷電力	定格時限	ﾊﾟﾙｽ定数	ﾊﾟﾙｽ記号	伝送記号	計器番号	合番号
			1	2(力測)											
1										15/30					

需要計器の「定格需要時限」は、定格時限欄に 「15/30」 と入力してください。

JEMIC Copyright©

情報一覧ファイルの作成

申請情報の作成が終わりましたら、申請様式form の「ファイル出力」ボタンを押下してください。
電子申請システムに添付する情報一覧ファイルが作成されます。ファイル名の構成は、以下のとおりとなっており、ファイル名の変更は行わないようにしてください。

（単独計器の例）

T20220922-121314

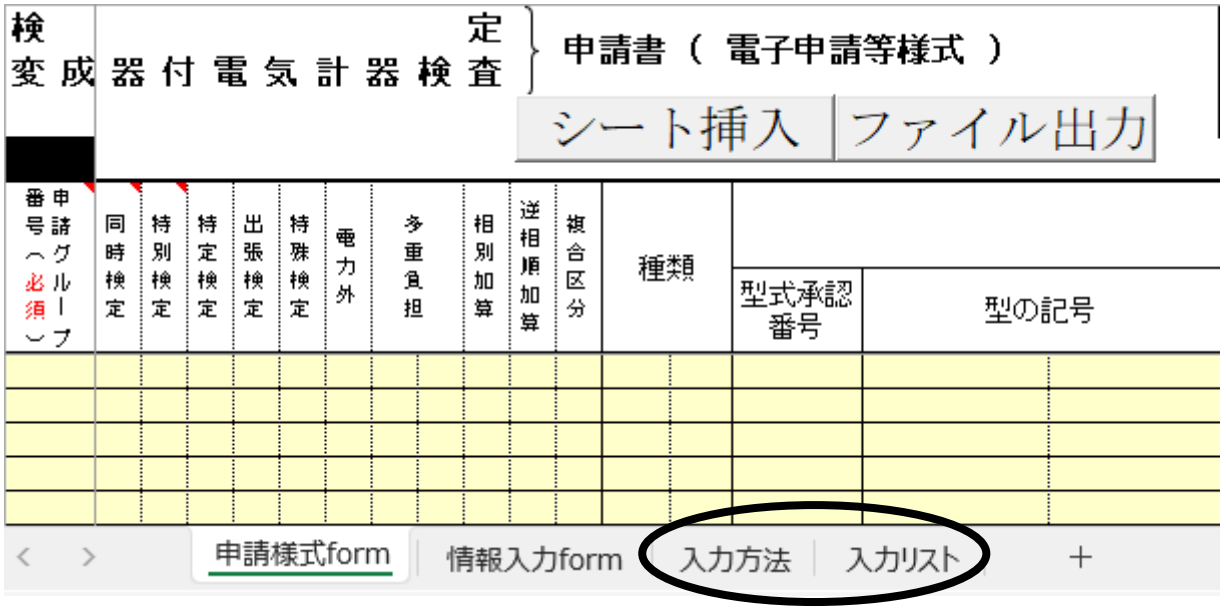
（識別表示：1桁）（年月日：8桁）-（時分秒：6桁）

識別表示：単独　T

識別表示：変付　H

JEMIC Copyright©

入力シートについて



申請情報を入力したシートは、必ず「入力方法」シートと「入力リスト」シート（右から2シート）の左側に配置してください。
「ファイル出力」ボタンを押下して情報一覧ファイルを作成する際、「入力方法」「入力リスト」シートを除いたシートの情報が出力されます。

JEMIC Copyright©